



雪を活用して冬を楽しもう！

千軒地区のイグルーとすべり台

雪を使った遊びを体験してもらうため、町内のグループ「アドベンチャークラブ」が、今年も千軒地区にてイグルーとすべり台を作りました。

「イグルー」とは、圧雪ブロックを積み上げた半球型ドームで、今年は10人、5人、2人が入られる広さのイグルーを3基制作し、座る場所なども設けられました。

2月3日（土）には、お披露目会を開催。来場者は、イグルー内で配られた豚汁を食べながら談笑したり、すべり台でそりを使って楽しく遊んでいました。



▶イグルーに入ったり、そりで遊ぶ来場者

▶雪を楽しむ来場した子どもたち



冬の寒さをふっとばせ！

第17回どすい雪まつり

2月4日（日）、青函トンネル記念館駐車場にて、福島町商工会青年部主催の『第17回どすい雪まつり』が開催されました。雪中子ども相撲大会やキックターゲットなどのイベントが行われたほか、商工会青年部が毎年制作している雪のすべり台に、来場した子どもたちは、喜びながら元気に雪の中を楽しんでいました。

また、商工会女性部が作った温かい豚汁や揚げいもなども販売され、家族連れの来場者は仲良く頬張り、体を温めていました。さらに、イベントの目玉である福ふく大抽選会では、大人気の「ニンテンドースイッチ」や「ニンテンドークラシックミニスーパーファミコン」が当たることから、多くの子どもたちが期待に胸を膨らませ、会場が賑わいました。

歌で楽しいひとときを・・・

第12回吉岡温泉感謝まつり

2月11日（日）、吉岡温泉ゆとらぎ館にて、『第12回吉岡温泉感謝まつり』が開催されました。

当日は、町内のカラオケサークル5団体（福島歌謡研究福声会・カラオケサークル友声会・福島みことの会・結心の会・福島カラオケ友の会）の会員による歌が披露され、来場者から盛大な拍手が送られていました。



▲歌を披露するカラオケサークルの会員



▶素敵な歌声に聴き入る来場者